

# 各ライフステージにおける人づくり ライフステージごとの目標

### 【課題解決】

○よく笑い、よく泣き、十分に自分の感情を表現します。

### 【自己実現】

○「人」「モノ」に積極的にかかわり、いろいろな「ためし」をします。

### 【思いやり・共生】

○遊びの中で、友達と触れ合い、けんかをしたり仲直りをしたりしながら、より良い人間関係をつくります。

【健康・体力の保持増進】  
○好き嫌いなく、規則正しい食事をします。

### 【きまり遵守】

○交通規則など、法令遵守の必要性を自覚し、進んで守るようにします。

### 【自己実現】

○学校の社会体験活動や親の働く姿などにより、「自分はこうなりたい」という夢や希望をふくらませるとともに、働く意義を理解します。

### 【思いやり、共生】

○動植物や乳幼児、高齢者との触れ合いなどを通して、命に限りがあることを自覚し、自己より良い生き方を考えます。

### 【きまり遵守】

○社会の一員としての義務を果たします。

### 【技術・文化の伝承、科学の理解】

○多様な原理や仕組みを取り入れ、独創的なものづくりに取り組みます。

### 【自己実現】

○職業生活の充実のために、リカレント教育など、様々な教育制度を積極的に活用します。

### 【文化創造】

■高齢者との交流の中で、郷土の歴史、伝統文化、芸術など多様な文化を学び、それらを子どもたちに伝えます。

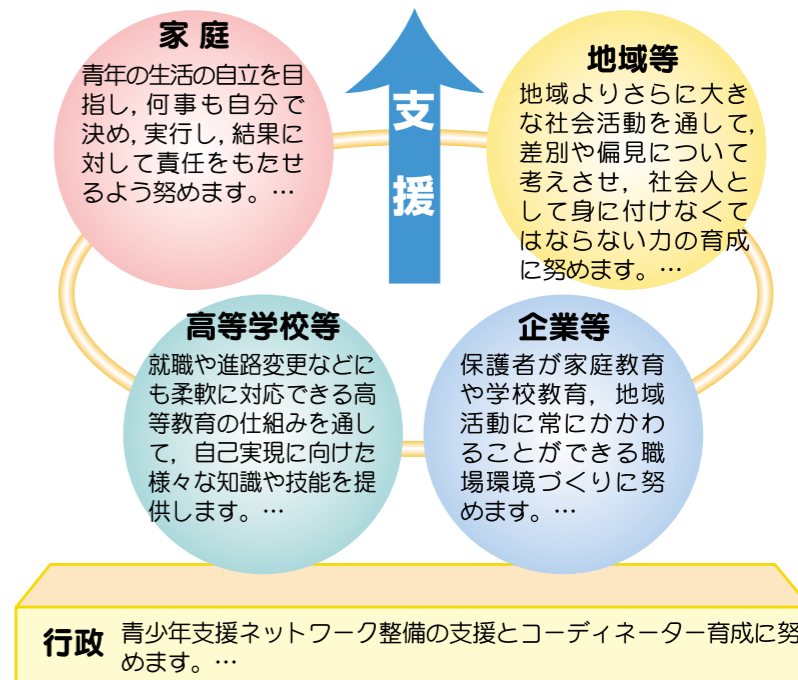
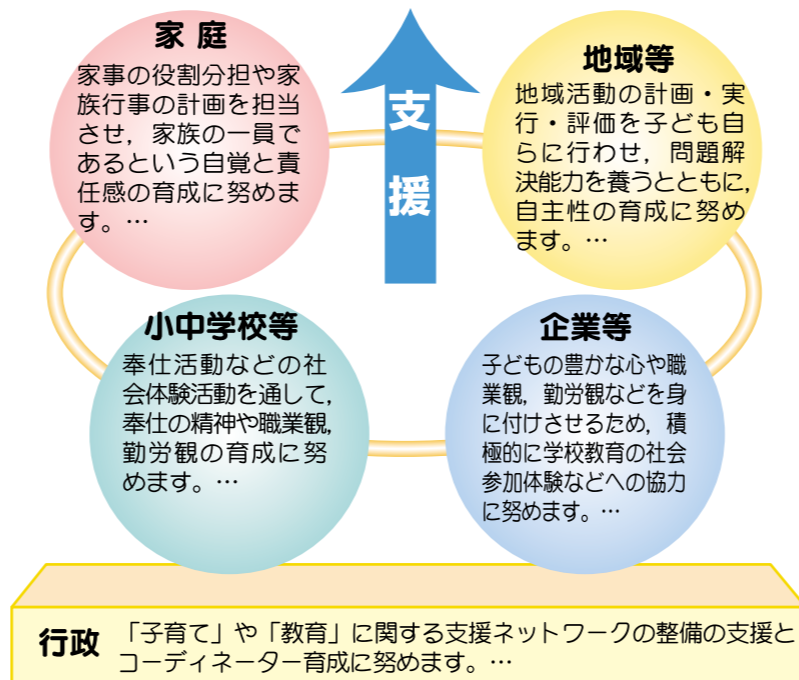
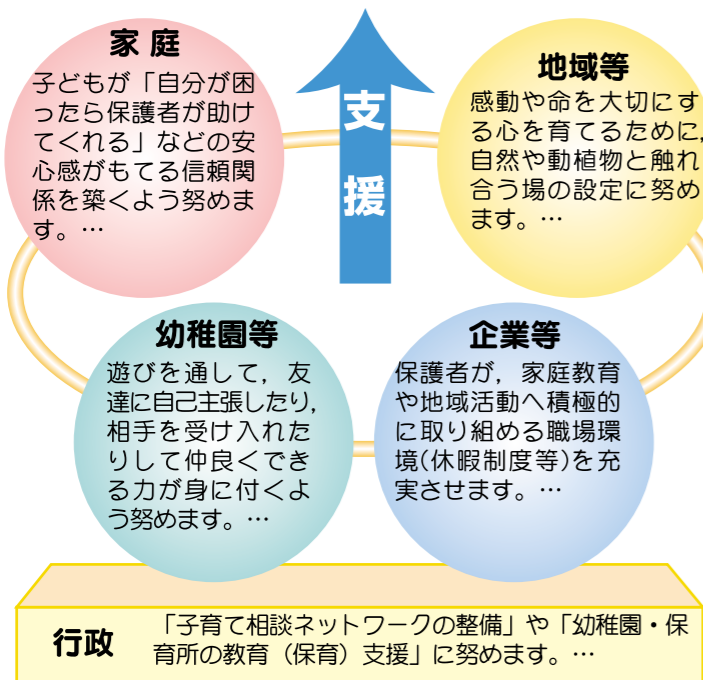
### 【文化創造】

○外国人との交流を通して、異文化への関心と理解をもつようにします。

幼児期【0歳～5歳】心と体の根っこをはぐくむステージ

少年期【6歳～15歳】夢と希望と自信をはぐくむステージ

青年期【16歳～29歳】自分らしさをはぐくむステージ



## 各ライフステージにおける現状・問題点と課題

### 【幼児期の現状・問題点と課題】

○保護者との基本的な信頼関係を形成できない乳児が増加しています。  
○基本的な生活習慣や我慢する力が身に付いていない幼児が増加しています…

### 【少年期の現状・問題点と課題】

○よりよい人間関係を形成する力が低下しています。  
○進んで学んだり活動したりする意欲が不足しています。…

### 【青年期の現状・問題点と課題】

○目的意識や勤労観が低下した青年が増加しています。  
○人間関係を形成することが不得手な青年が増えています。…